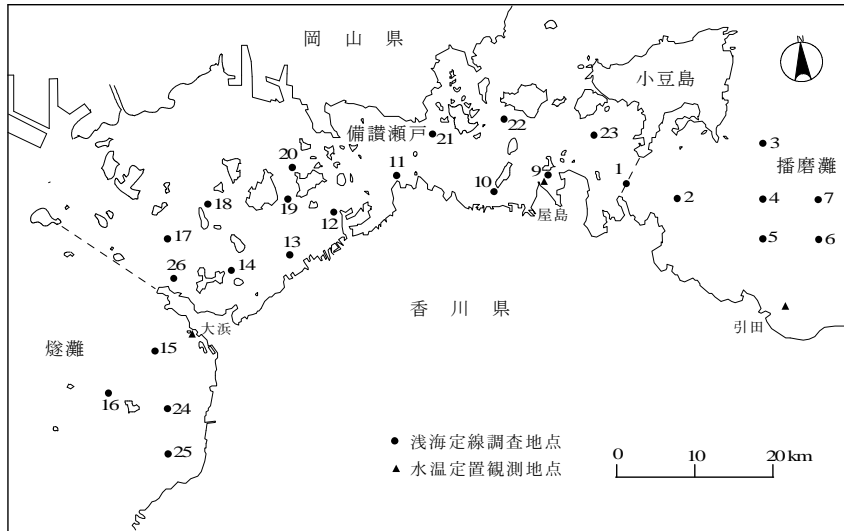


# 香川県漁海況情報 平成 26 年 6 月 (H26-3 号)

香川県水産試験場

## 1. 海況

### 1) 観測地点



## 2) 浅海定線調査

### (1) 調査日

平成 26 年 6 月 2 日 (備讃瀬戸, 燧灘), 3 日 (播磨灘)

### (2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」から「著しく高め」、塩分は「平年並み」、透明度と溶存酸素は「やや低め」から「平年並み」であった。

6月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	18.4	17.9	15.5	32.0	32.0	32.1	8.8	5.05	4.64
	平年値	18.5	17.2	15.4	32.1	32.2	32.4	10.2	5.35	4.75
	平年偏差	-0.1	0.7	0.2	-0.1	-0.1	-0.2	-1.4	-0.30	-0.11
	標準偏差(σ)	1.1	0.8	1.2	0.5	0.5	0.4	3.6	0.37	0.51
	状 況	平年並み	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	19.0	18.8	18.6	32.4	32.4	32.4	5.2	4.83	4.73
	平年値	18.3	17.8	17.6	32.4	32.5	32.5	4.9	5.19	5.07
	平年偏差	0.7	1.0	1.1	0.0	-0.1	-0.1	0.3	-0.36	-0.34
	標準偏差(σ)	1.1	1.1	1.2	0.7	0.6	0.6	1.5	0.43	0.40
	状 況	平年並み	やや高め	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め
燧 灘	4地点平均値	23.0	17.5	15.4	32.7	32.8	32.8	7.4	5.29	4.21
	平年値	20.1	17.6	16.2	32.6	32.9	33.1	10.6	5.40	4.52
	平年偏差	2.9	-0.1	-0.8	0.1	-0.1	-0.2	-3.2	-0.11	-0.31
	標準偏差(σ)	1.4	1.4	1.9	0.5	0.4	0.4	3.4	0.40	0.66
	状 況	著しく高め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和 56 年 (1981) 1 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

溶 存 酸 素: 昭和 56 年 (1981) 2 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

水温は, 毎月 1 日の値に補正。

平年並み  $0 \sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6 \sigma$  ( $\sigma$ : 標準偏差)

やや高め (やや低め)  $0.6 \sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3 \sigma$

かなり高め (かなり低め)  $1.3 \sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0 \sigma$

著しく高め (著しく低め)  $2.0 \sigma \leq \text{平年偏差}$

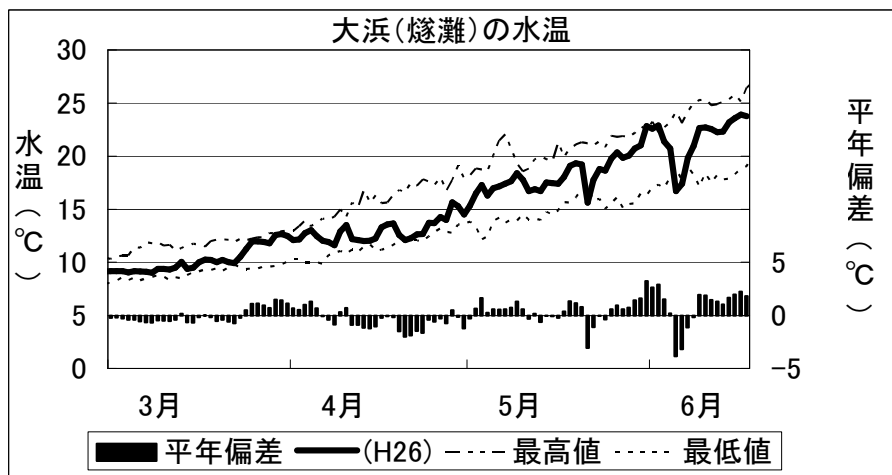
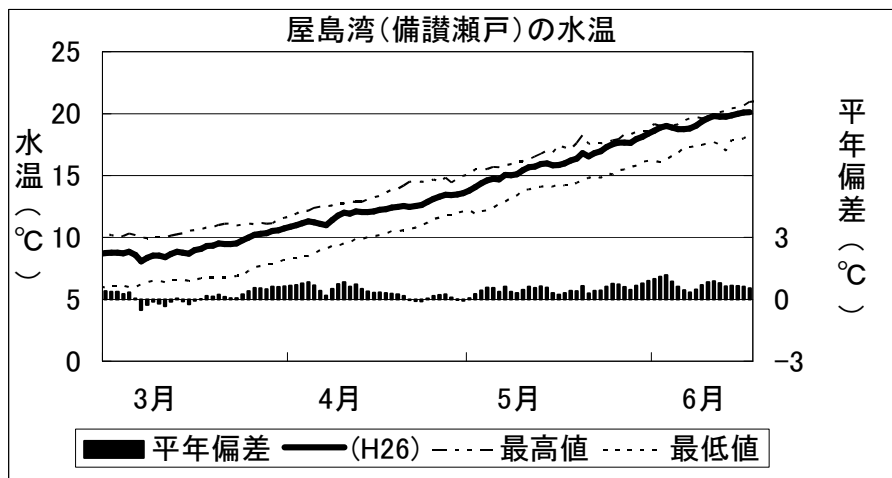
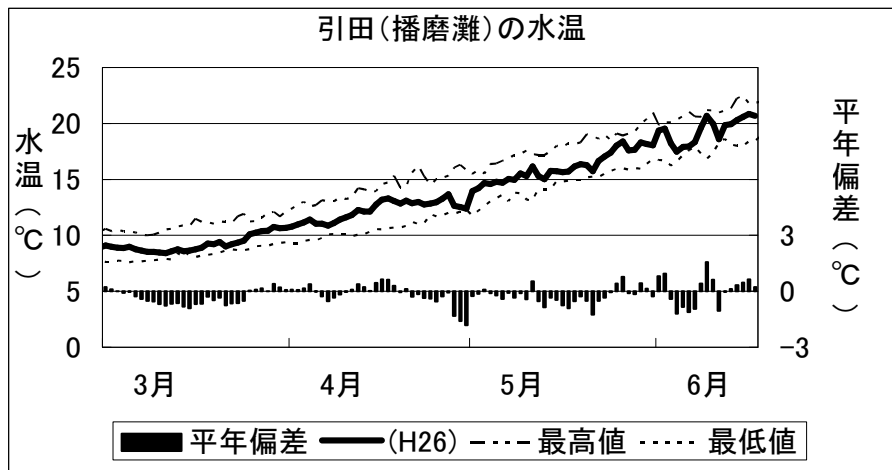
### 3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田)：3月は平年並みからやや低め、4月は平年並みからかなり低め、5月は平年並みからやや低め、6月はかなり低めからやや高めで推移している。

備讃瀬戸 (屋島)：3月は平年並みからやや高め、4月はやや高めから平年並み、5月は平年並みからやや高め、6月はかなり高めで推移している。(6月上旬に1日、過去最高値を更新。)

燧灘 (大浜)：3月はやや低めからかなり高め、4月はやや高めからかなり低め、5月は中旬に著しく低め、下旬にかなり高め、6月はかなり高めから著しく低め、さらにやや高めと大きく変動しながら推移している。(5月中旬に1日、6月上旬に2日、過去最低値を更新。5月下旬に1日、6月上旬に1日、過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜：平成元 (1989) ~平成 24 (2012) 年  
屋島：昭和 50 (1975) ~平成 24 (2012) 年



#### 4) 赤潮 (5月20日～6月19日)

播磨灘：6月16, 17日に播磨灘南西部で *Noctiluca scintillans* による赤潮が確認された。  
 備讃瀬戸：*Heterosigma akashiwo* による赤潮が坂出港内(6月2～9日), 屋島湾(6月3～9日),  
 高松港内(6月16日～)で確認された。  
 燧灘：発生無し

#### 5) 卵稚仔

調査日：平成26年6月2日(備讃瀬戸, 燧灘), 3日(播磨灘)  
 出現量

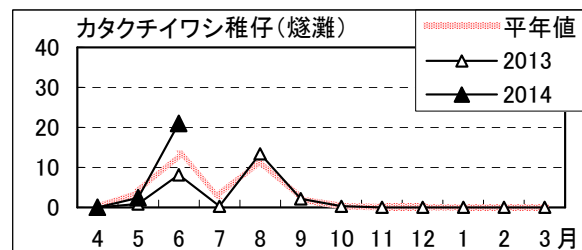
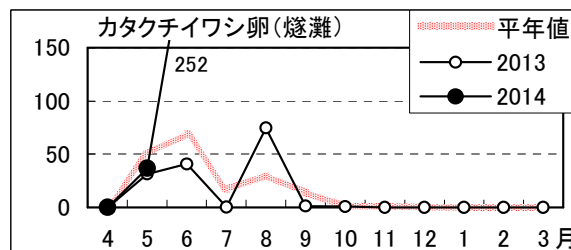
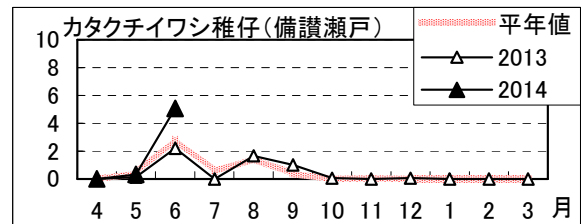
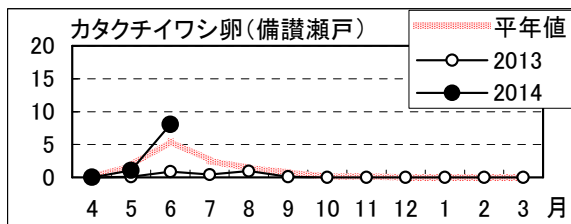
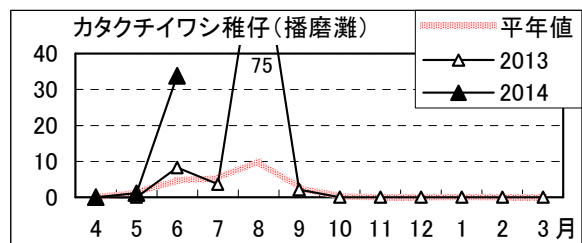
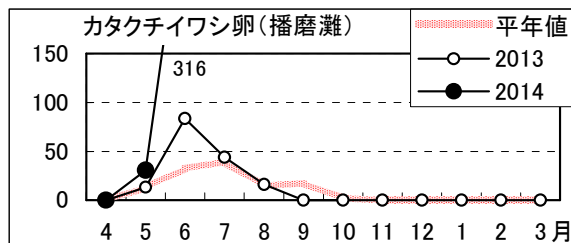
ー：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)  
 平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成25(2013)年度

マイワシ：平成6(1994)年度～平成25(2013)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	315.9	33.9	0.0	0.0	67.4	20.5
	平年値	32.5	4.7	0.1	0.1		
	対平年(%)	971.4	713.9	0.0	0.0		
備讃瀬戸	平均値	8.1	5.1	0.0	0.0	69.4	18.1
	平年値	5.5	2.9	0.1	0.1		
	対平年(%)	146.1	176.3	0.0	0.0		
燧灘	平均値	252.0	21.0	0.0	0.0	3.3	1.4
	平年値	69.1	13.4	0.4	0.1		
	対平年(%)	364.8	157.3	0.0	0.0		
総平均	平均値	147.1	16.5	0.0	0.0	53.4	14.9
	平年値	27.5	5.8	0.2	0.1		
	対平年(%)	5.3	283.3	0.0	0.0		

\*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。



## 2. 漁況

### 1) 5月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではメイタガレイ、マダイ、クロダイ、マアナゴ、ハモ、スズキ、マルアジ、コノシロ、アカカマス、シログチ、小エビ類、マダコ、コウイカ、ベイカ（ジンドウイカ）、ミミイカなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではカサゴ、メバル、キジハタ、クジメ、キュウセン、クロダイ、メイタガレイ、マコガレイ、ウマヅラハギ、アイゴ、コウイカなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマイワシ、マルアジ、マアジ（豆あじ）、マサバ、コノシロ、スズキ、マダイ、クロダイ、ウマヅラハギ、ボラ、アイゴ、コショウダイ、コウイカ類、ベイカ（ジンドウイカ）、スルメイカ（マツイカ）などが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではコウライアカシタビラメ、メイタガレイ、ヒラメ、マアナゴ、マダイ、クロダイ、スズキ、オニオコゼ、セトダイ（ピングシ）、シロギス、キュウセン、コイチ（ニベ）、コノシロ、ネズッポ類、セトウシノシタ（シマゲタ）、ガザミ、小エビ類、マダコ、テナガダコ、コウイカ類、ベイカ（ジンドウイカ）、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、キジハタ、クジメ、マダイ、クロダイ、スズキ、オニオコゼ、キュウセン、ウミタナゴなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではメイタガレイ、マダイ、クロダイ、オニオコゼ、アカカマス、スズキ、マアナゴ、ハモ、イシダイ、イシガキダイ、ウマヅラハギ、テンジクダイ、コショウダイ、アジ類、シログチ、シロギス、マゴチ、ネズッポ類、ガザミ、小エビ類、クルマエビ、マダコ、コウイカ、スルメイカ（マツイカ）、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではオニオコゼ、マダイ、メジナ、キジハタ、スズキ、シログチ、コウイカなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではアカカマス、マダイ、イシダイ、ウマヅラハギ、アジ類、スズキ、コウイカなどが漁獲されている。</p>
香川県全域 (サワラ)	<p>香川県魚市場（株）における6月12日までの県内産の取扱尾数は、サワラが約87千尾で過去2年（平成25年：約48千尾、平成24年：73千尾）より多く、サゴシが約4千尾で過去2年より（平成25年：約7.4千尾、平成24年：約4.6千尾）を下回っている。サイズは2～3.5kg（2歳魚）が主体。播磨灘、備讃瀬戸では近年で最も豊漁であった平成24年に比べて同程度か上回っており、燧灘では少なめであった過去2年を上回っている。</p>

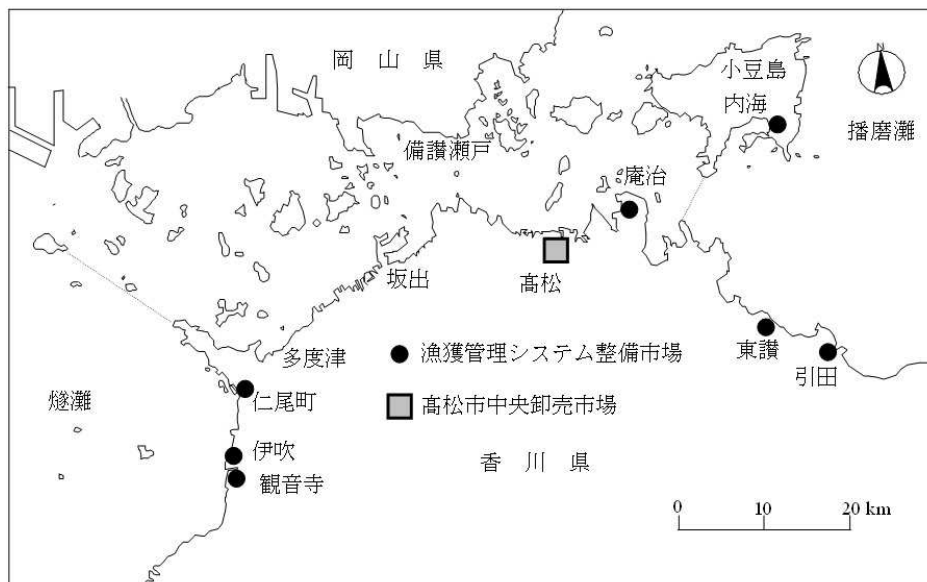
## 2) 香川県の漁獲情報

### (1) 漁獲管理 (TAC) システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

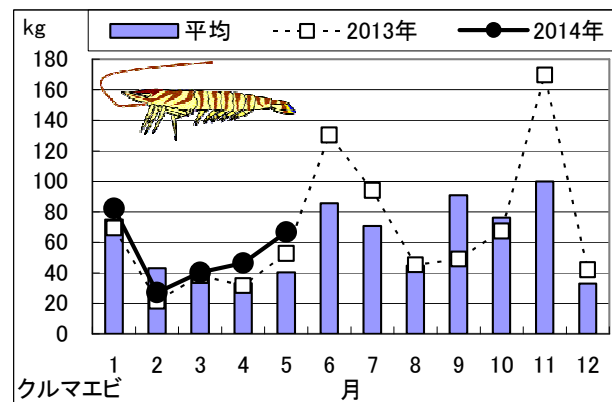
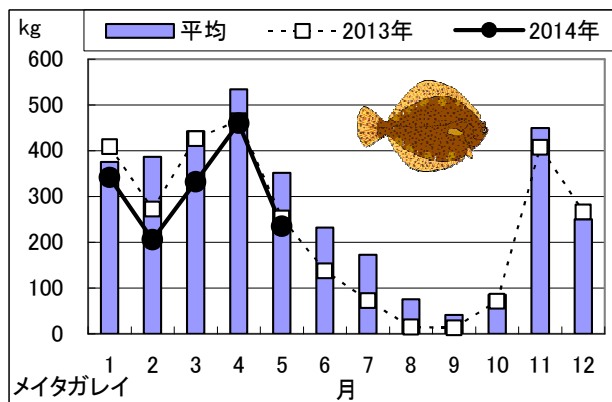
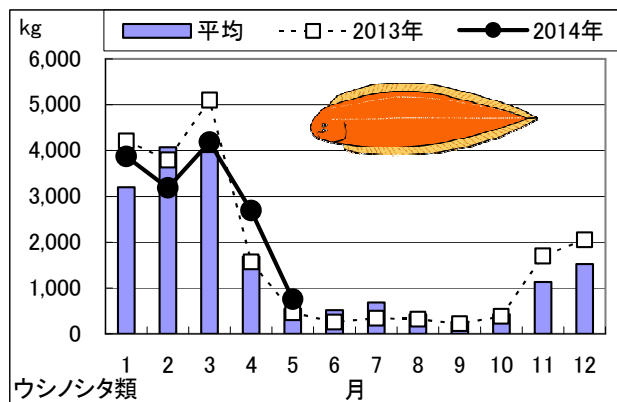
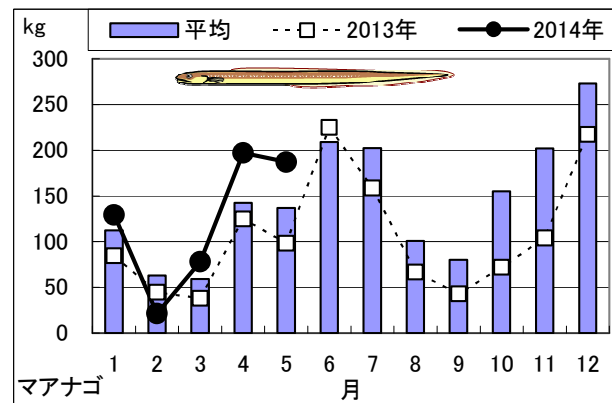
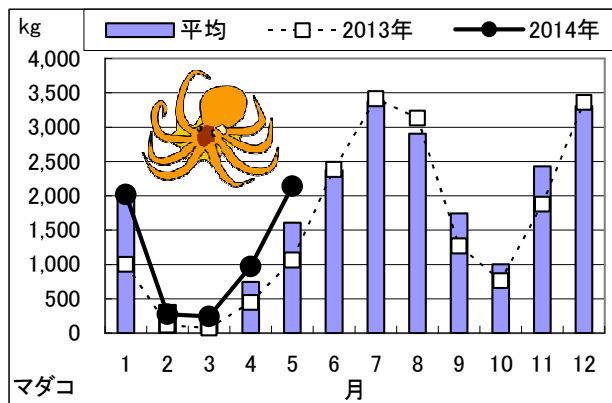
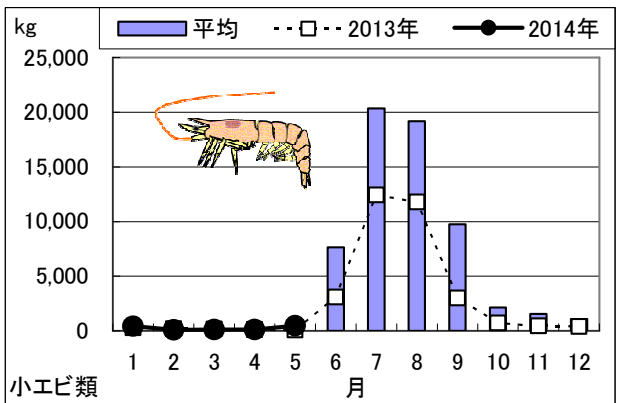
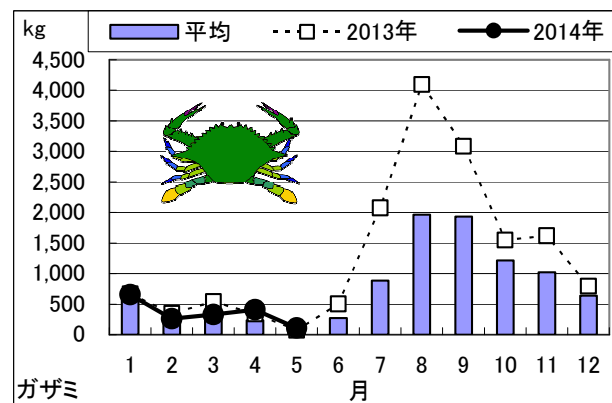
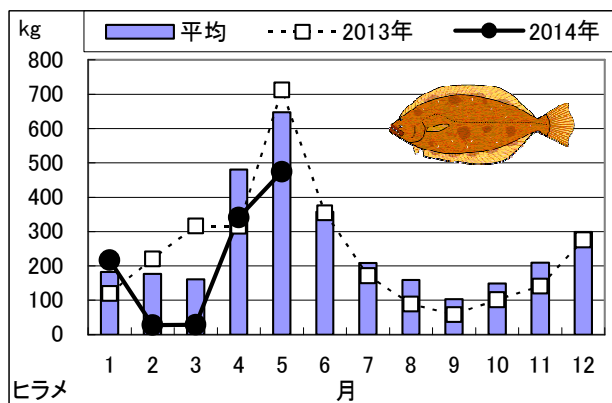
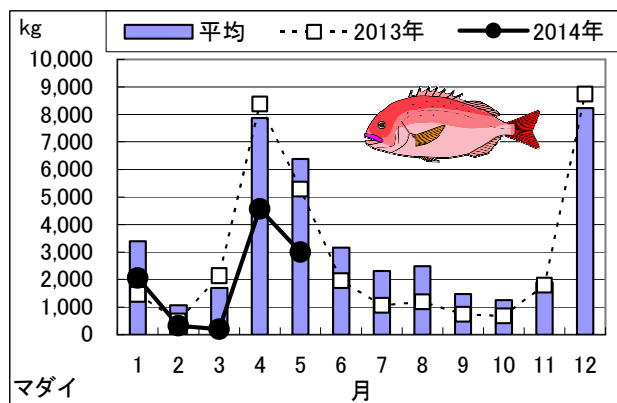
### (2) 高松市中央卸売市場データ

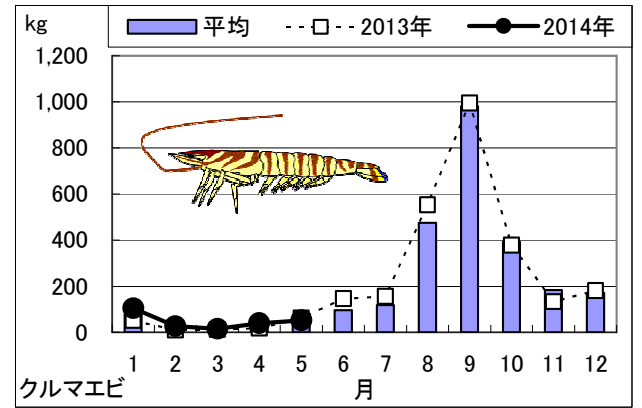
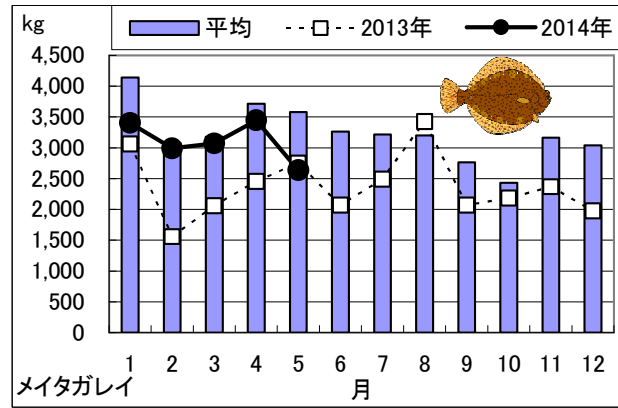
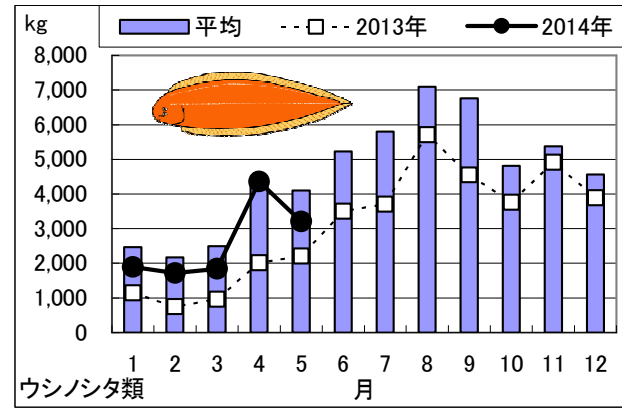
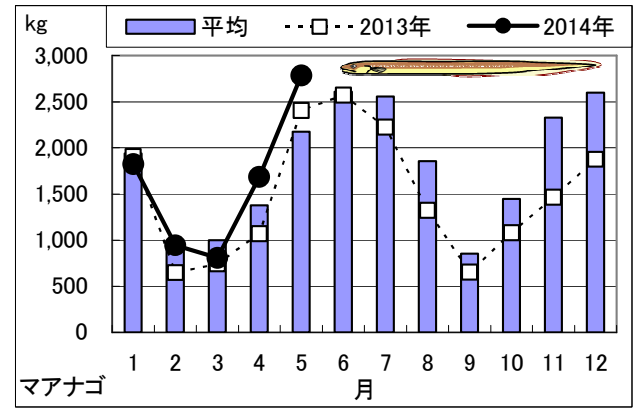
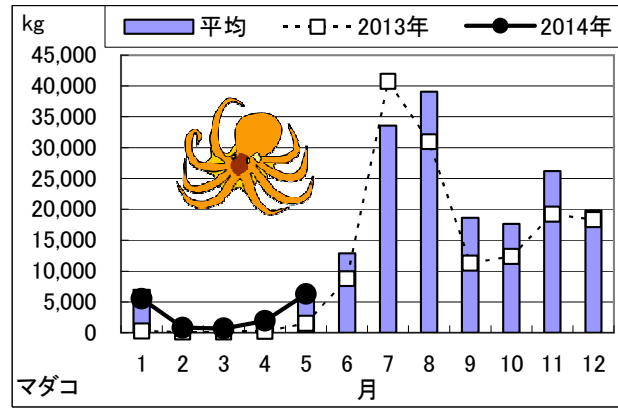
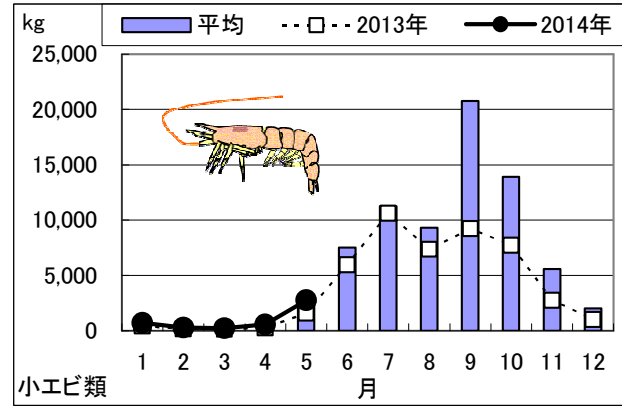
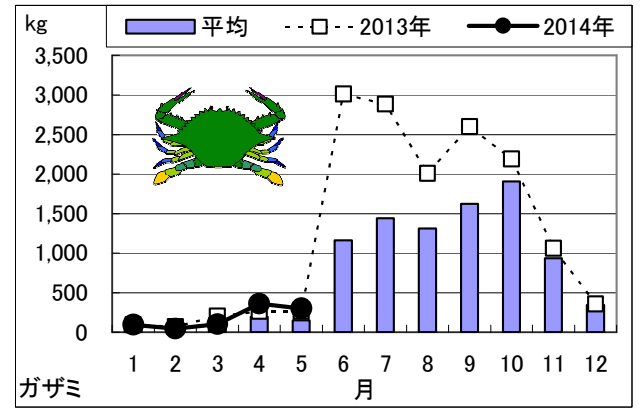
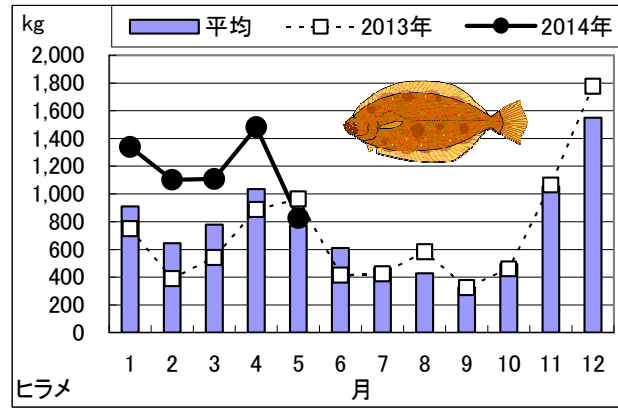
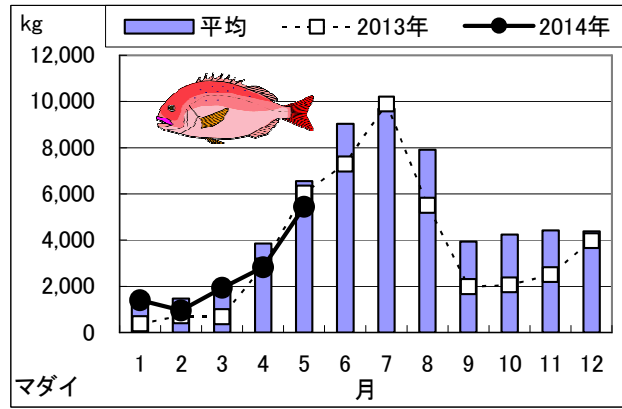
水産物のうち生鮮水産物(香川県全体からの集荷物)について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。



播磨灘（引田、東讃、内海）TACデータより

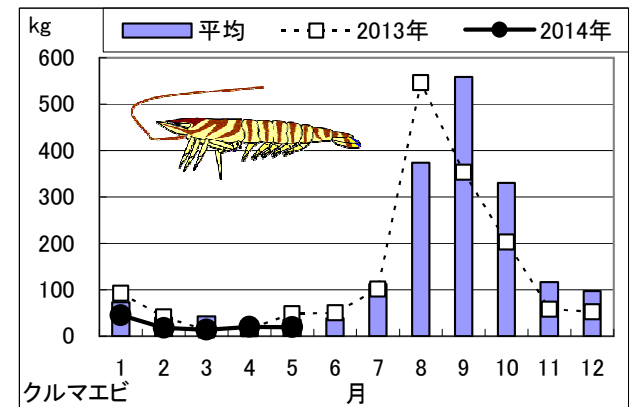
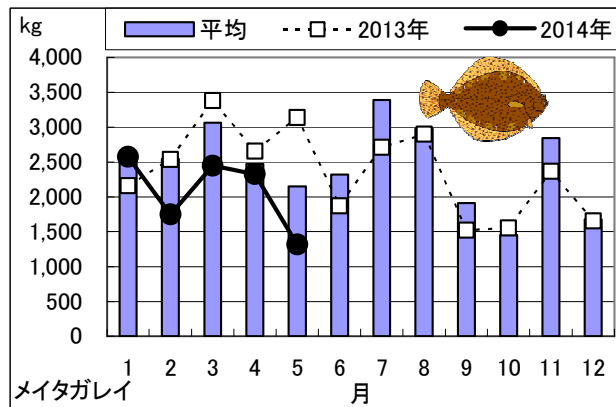
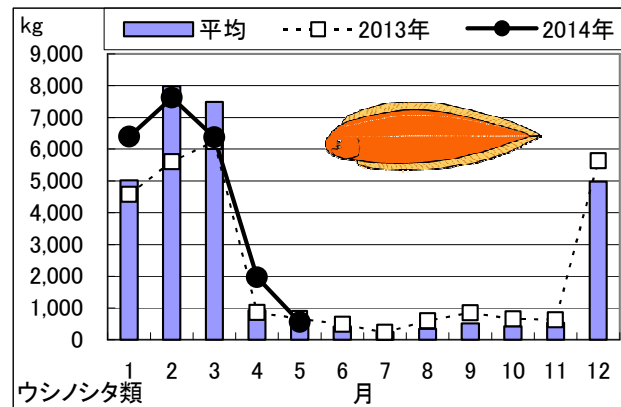
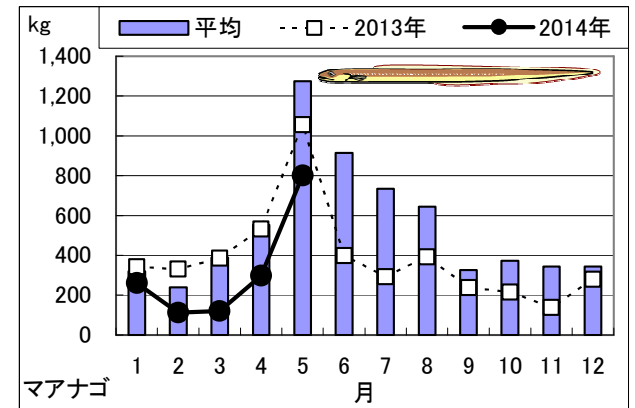
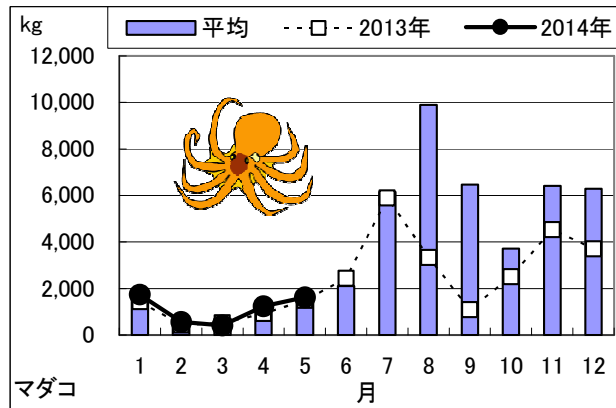
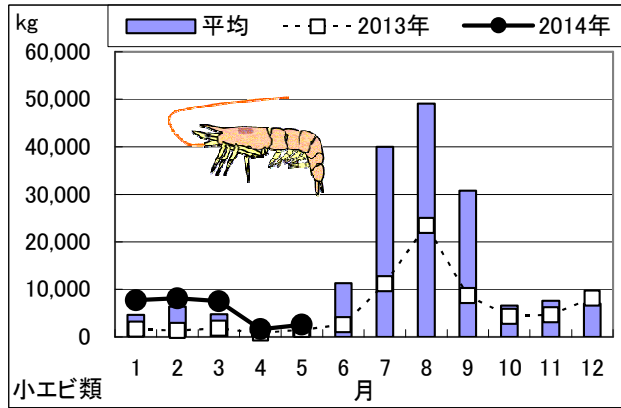
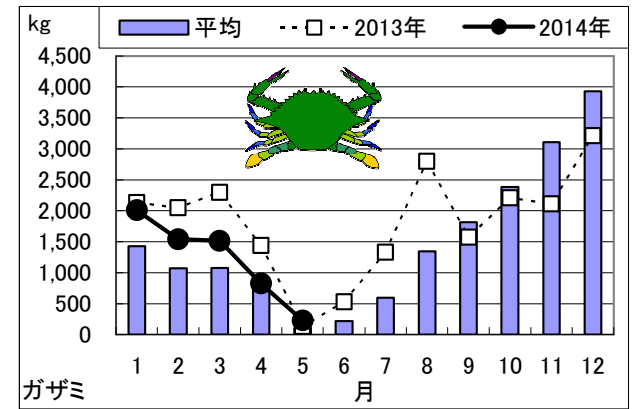
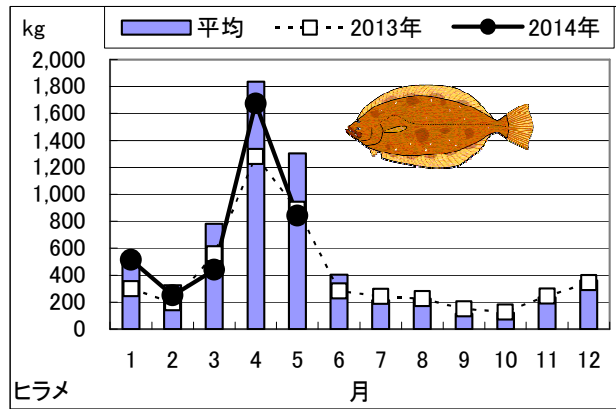
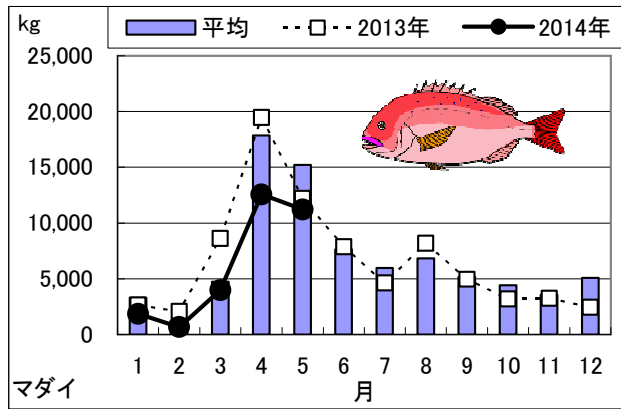
平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。





燧灘（仁尾町、観音寺、伊吹）のTACデータより

平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。





高松市中央卸売市場データ（県内ものの鮮魚：東讃・小豆・三豊地区も含む）より

平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。

